

【旧静岡市】

旧静岡市の予算には、一般会計、特別会計及び公営企業会計があります。

一般会計は、皆さんの暮らしに身近な仕事を行うための市の基本的な予算です。

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てるために、一般会計と区分して経理している会計で、平成14年度末で13会計がありました。また、公営企業会計には、病院事業、水道事業、下水道事業の3会計があります。

平成14年10月から平成15年3月までの下

半期における補正予算額は78億3,883万円です。

当初予算額は3,282億2,970万円で、上半期補正予算額57億7,968万円と前年度からの繰越額181億9,609万円を加えた14年度の予算総額は、3,600億4,430万円となります。

これは、前年度の予算総額3,825億1,043万円に比べ5.9%の減となっています。

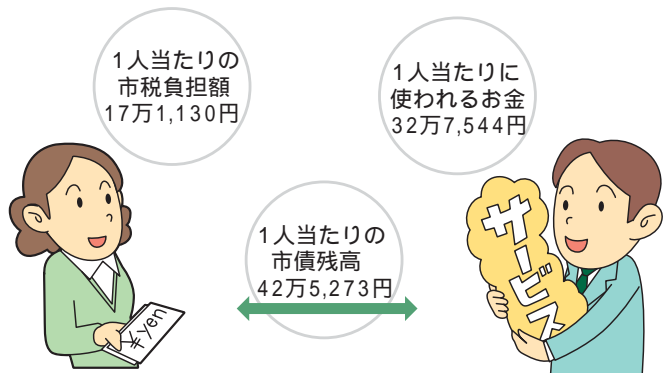
また、大規模建設事業などのために借入れをしている市債の総額は、平成14年度末で約3,520億円です。

市の予算

平成14年度下半期

市では、毎年6月と12月に「市の財政事情」を公表しています。今回は、平成14年度（平成15年3月31日現在）の状況を知らせます。 問い合わせ：市財政課へどうぞ

一般会計予算を市民一人当たりに換算すると...



(平成15年4月1日現在、旧静岡市推計人口46万7,959人で算出)

一般会計

入				出			
区分	予算額	収入済額	執行率	区分	予算額	支出済額	執行率
市税	820億 0円	800億8,158万円	97.7%	土木費	432億6,590万円	367億2,354万円	84.9%
国庫支出金	197億3,090万円	161億9,137万円	82.1%	民生費	328億8,159万円	284億2,717万円	86.5%
市債	180億4,625万円	161億8,558万円	89.7%	総務費	248億4,573万円	191億1,765万円	76.9%
繰入金	101億 160万円	96億7,047万円	95.7%	公債費	228億6,272万円	228億3,295万円	99.9%
地方交付税	99億6,992万円	101億7,217万円	102.0%	教育費	192億7,225万円	183億1,921万円	95.1%
繰越金	79億5,562万円	79億5,562万円	100.0%	衛生費	166億2,293万円	152億 818万円	91.5%
県支出金	50億8,964万円	32億 420万円	63.0%	消防費	55億3,992万円	52億5,324万円	94.8%
その他	209億2,356万円	198億3,290万円	94.8%	その他	85億2,645万円	73億9,500万円	86.7%
合計	1,738億1,749万円	1,632億9,389万円	93.9%	合計	1,738億1,749万円	1,532億7,694万円	88.2%

特別会計

注：各会計ごと1万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
老人保健医療事業会計	362億8,469万円	335億7,686万円	92.5%	330億9,560万円	91.2%
競輪事業会計	358億6,500万円	317億6,618万円	88.6%	291億2,701万円	81.2%
国民健康保険事業会計	324億6,257万円	287億6,169万円	88.6%	280億8,292万円	86.5%
介護保険事業会計	181億5,596万円	163億7,347万円	90.2%	160億 399万円	88.1%
静岡駅北口地下駐車場事業会計	20億3,423万円	16億8,521万円	82.8%	15億1,161万円	74.3%
電気事業経営記念基金会計	7億7,348万円	7億7,349万円	100.0%	7億7,300万円	99.9%
簡易水道事業会計	6億3,631万円	6億 818万円	95.6%	6億 370万円	94.9%
農業集落排水事業会計	3億5,453万円	3億5,276万円	99.5%	3億4,840万円	98.3%
清掃工場発電事業会計	2億6,229万円	2億3,845万円	90.9%	2億3,673万円	90.3%
母子・寡婦福祉資金貸付金会計	2億4,446万円	2億4,878万円	101.8%	2億1,285万円	87.1%
土地区画整理清算金会計	1億9,236万円	1億8,966万円	98.6%	1億8,966万円	98.6%
公共用地取得事業会計	1億5,517万円	1億2,467万円	80.3%	1億2,380万円	79.8%
介護保険サービス会計	1億3,150万円	1億2,298万円	93.5%	1億2,277万円	93.4%
合計	1,275億5,254万円	1,148億2,238万円	90.0%	1,104億3,202万円	86.6%

公営企業会計

注：不足額は損益勘定留保資金等で補てんしました。なお、予算額等は消費税込みの数字です。

会計名	収入			支出			
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率	
病院事業会計	収益的	148億2,270万円	146億5,460万円	98.9%	148億2,270万円	146億4,689万円	98.8%
	資本的	982万円	567万円	57.7%	4億8,500万円	4億6,250万円	95.4%
水道事業会計	収益的	75億1,597万円	74億5,123万円	99.1%	66億 293万円	60億7,904万円	92.1%
	資本的	17億1,146万円	14億3,627万円	83.9%	57億3,284万円	44億 827万円	76.9%
下水道事業会計	収益的	137億1,675万円	134億1,870万円	97.8%	136億 400万円	131億9,296万円	97.0%
	資本的	108億2,692万円	91億8,323万円	84.8%	174億2,680万円	144億1,718万円	82.7%

経営に関する様々な相談にお答えします

“中小企業経営相談会”を開催します

「パソコンを使って事務を合理化したいんだけど...」「商売を始めたいけど、何から準備したらいいの?」「品質管理、工程管理をしながら、ISOも取得したいんだけど...」「今の商売から転業したいんだけど...」「新しい商品を開発したいんだけど...」皆さんの会社でも、こうした悩みはありませんか。

市では、経営に関する様々な相談にお答えするため、経営相談会を開催します。相談員は、中小企業診断士など専門家が対応します。

また、ご自分の会社で相談をしたい場合は、専門相談員の派遣も行います。



対象：市内の中小企業の経営者、今後起業しようとする人（相談は、原則として1人2回までとします）

会費：無料

申し込み：相談会開催日の10日（派遣相談は希望日の2週間）前までに、電話で市経済政策課へどうぞ

8月以降の開催日時は「広報しずおか」で随時お知らせします。

詳しくは、市のホームページ（経済部経済政策課）をご覧ください。

問い合わせ：市経済政策課（☎054-221-1375・FAX054-251-1058）へどうぞ

とき	ところ
7月8日(火) 午後1時30分～4時30分	アイセル21(東草深町)
7月22日(火) 午後6時～9時	アイセル21(東草深町)
8月5日(火) 午後1時30分～4時30分	南部公民館(南八幡町)
8月19日(火) 午後6時～9時	アイセル21(東草深町)

民生委員・児童委員に委嘱状を交付しました

悩みや相談がありましたら、お気軽に地区の民生委員・児童委員にご相談ください

5月7日(水)、グランシップ(池田)で「静岡市民生委員・児童委員委嘱状交付式」を開催し、新しい静岡市の民生委員・児童委員1,121人に対し、小嶋市長から委嘱状を交付しました。

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神を基本に、住民の立場から、福祉の増進活動や各種の相談に応じ、必要な援助を行うことで、社会福祉の推進を目指し、活動していきます。委員の任期は平成16年11月末までです。



担当：市社会福祉政策課（☎054-221-1370・FAX054-221-1091）

を知ろう

財政事情の公表

を公表しています。
 (現在)下半期の旧静岡市と旧清水市の財政事情をお
 ぞ(☎054-221-1026・FAX054-221-1005)

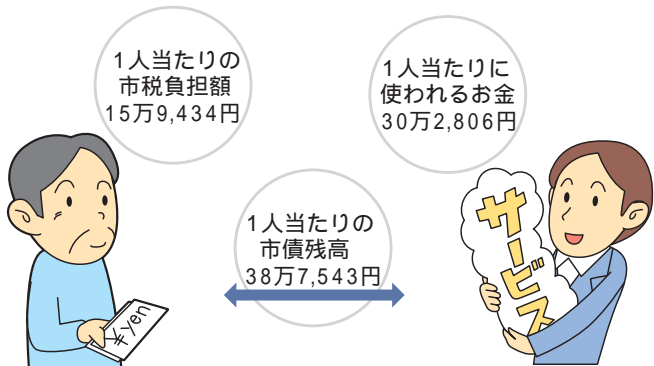
【旧清水市】

当初予算額は1,573億1,873万円で、上半期補正予算額31億2,604万円と前年度からの繰越額33億3,718万円を加えた14年度の予算総額は、1,659億8,612万円となります。これは、前年度の予算総額1,640億8,768万円に比べ1.2%の増となっています。また、市債の総額は、平成14年度末で約1,917億円です。

旧清水市の予算は、一般会計、特別会計及び公営企業会計があります。特別会計は、平成14年度末で11会計がありました。また、公営企業会計には、病院事業、水道事業、下水道事業の3会計があります。平成14年10月から平成15年3月までの下半期における補正予算額は22億417万円です。

~私たちが納めた税金は、
 どのように使われているの?~

一般会計予算を市民一人
 当たりに換算すると...



(平成15年4月1日現在、旧清水市推計人口23万3,810人で算出)

一般会計

歳 入				歳 出			
区 分	予算額	収入済額	執行率	区 分	予算額	支出済額	執行率
市 税	376億1,010万円	372億7,721万円	99.1%	土 木 費	211億3,798万円	199億7,594万円	94.5%
市 債	104億 831万円	94億6,081万円	90.9%	民 生 費	140億9,558万円	127億9,127万円	90.7%
繰 入 金	64億9,769万円	64億7,334万円	99.6%	教 育 費	117億3,138万円	104億5,411万円	89.1%
国庫支出金	56億2,463万円	44億3,711万円	78.9%	総 務 費	102億 482万円	71億9,262万円	70.5%
地方交付税	34億7,374万円	35億3,895万円	101.9%	公 債 費	86億4,431万円	86億3,776万円	99.9%
県支出金	24億2,206万円	16億7,084万円	69.0%	衛 生 費	57億9,966万円	53億2,721万円	91.9%
繰 越 金	22億2,620万円	22億2,620万円	100.0%	消 防 費	25億1,320万円	24億6,269万円	98.0%
そ の 他	103億3,816万円	104億4,849万円	101.1%	そ の 他	44億7,396万円	39億5,755万円	88.5%
合 計	786億 89万円	755億3,295万円	96.1%	合 計	786億 89万円	707億9,915万円	90.1%

特別会計

注：各会計ごと1万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

会 計 名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
老人保健医療事業会計	200億8,484万円	177億3,746万円	88.3%	177億3,746万円	88.3%
国民健康保険事業会計	188億6,552万円	171億9,738万円	91.2%	161億1,639万円	85.4%
介護保険事業会計	86億1,366万円	77億1,523万円	89.6%	71億8,922万円	83.5%
都市拠点総合整備事業用地先行取得事業会計	42億1,521万円	42億1,520万円	100.0%	42億1,520万円	100.0%
庵原スポーツパーク用地先行取得事業会計	8億8,735万円	8億8,735万円	100.0%	8億8,735万円	100.0%
公共用地取得事業会計	3億6,039万円	3億6,030万円	100.0%	3億6,030万円	100.0%
草薙駅前駐車場事業会計	1億2,453万円	1億2,293万円	98.7%	1億2,149万円	97.6%
交通災害共済事業会計	5,178万円	5,166万円	99.8%	5,166万円	99.8%
都市計画公園秋葉山公園用地先行取得事業会計	2,910万円	2,910万円	100.0%	2,910万円	100.0%
農業集落排水事業会計	2,442万円	2,441万円	100.0%	2,422万円	99.2%
三池平古墳公園用地先行取得事業会計	824万円	824万円	100.0%	824万円	100.0%
合 計	532億6,503万円	483億4,926万円	90.8%	467億4,063万円	87.8%

公営企業会計

注：不足額は損益勘定留保資金等で補てんしました。なお、予算額等は消費税込みの数字です。

会 計 名	収 入			支 出			
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率	
病院事業会計	収益的	85億3,863万円	86億5,622万円	101.4%	98億1,593万円	94億4,084万円	96.2%
	資本的	16億5,923万円	16億4,937万円	99.4%	27億7,624万円	27億6,300万円	99.5%
水道事業会計	収益的	40億5,324万円	40億5,671万円	100.1%	38億 201万円	36億8,388万円	96.9%
	資本的	6億 787万円	6億6,001万円	108.6%	23億 560万円	20億4,157万円	88.5%
下水道事業会計	収益的	71億8,422万円	72億5,232万円	100.9%	71億6,003万円	71億2,863万円	99.6%
	資本的	55億9,536万円	49億6,625万円	88.8%	82億6,039万円	74億7,944万円	90.5%

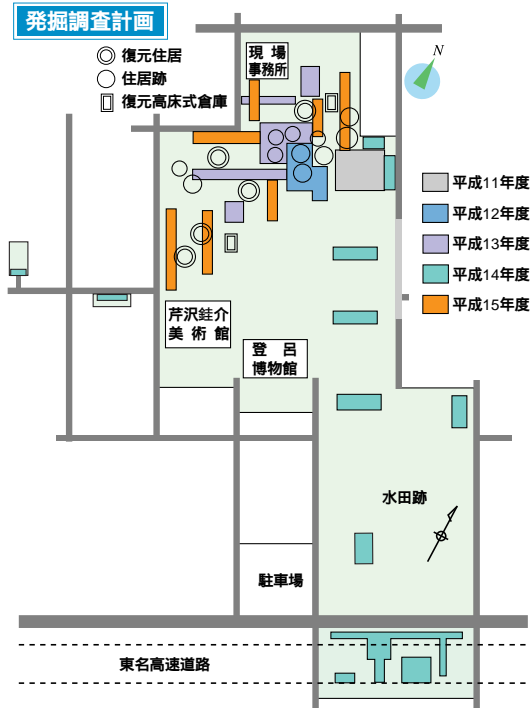
登呂村からのメッセージ

平成15年度の発掘調査を開始します

問い合わせ：市社会教育政策課へどうぞ
 (☎0543-54-2526・FAX0543-54-2482)



中央水路に作られた堰跡(洪水によって杭が傾いていた)



平成11年度から5年計画で行っている登呂遺跡の発掘調査を8月から再開します。今年度は4年間の調査で確認できなかったことを補足して調査します。ここでは、昨年度の調査成果と今年度の調査計画をお知らせします。

平成14年度の調査 洪水後に復興された水田跡

平成14年度は、水田跡と森林跡を再調査しました。今までに見つかった水田の遺構は、洪水後に補修したもので、その下層からは住居と同じ時期の水路跡や畦跡を発見しました。杭や矢板が多く打られていたのは、新



水田面に残る足跡

たな洪水に備えるためだったようです。また、今回、森林跡の下層で住居跡や溝跡が発見されました。これにより、森林跡の樹木は集落廃絶後に生えたもので、集落は今まで考えられていた範囲よりも、さらに西側に広がっていたことが分かりました。

遺物では、弥生土器、石器、銅釧(腕輪)や木製品(鍬・容器)などが見つかりました。

平成15年度の調査 居住域を補足調査します

これまでの再調査で、登呂村の集落は、知られていた範囲よりも広がっていたことが分かってきました。西側の住居群との関係や建設順序などをさらに細かく調査する予定です。随時公開しながら発掘調査を進めますので、新しい事実が発見されていく様子をぜひご覧ください。

登呂遺跡発見60周年記念シンポジウム

11月16日(日)、アイセル21(東草深町)で登呂遺跡発見60周年を記念したシンポジウムを開催します。全国の著名な遺跡と登呂遺跡の比較を通じ、登呂遺跡の価値を再確認していきます。内容が決まり次第、「広報しずおか」でお知らせします。詳しくは、市社会教育政策課へどうぞ。